

令和4年2月18日

同窓会役員 各位

修猷館同窓会

会長 津田純嗣

### 「館歌歌詞を考える会」の活動への対応について

令和3年1月に、一九猷会（S42卒）有志から館歌2番歌詞「ゲンカイ」の表記について「玄海が正しいのではないか」との問題提起があり、学校と協力して事実確認を行いました。令和3年7月に回答書を提出し、その後の面談や追加報告書でも学校と同窓会の見解を説明し、理解を求めてきました。

しかし、現在も「館歌歌詞を考える会」として館歌歌詞の変更を求める活動は続いています。学校の調査では、確認された最古の大正期の歌詞と現在の歌詞では5か所の変更が判明していますが、「館歌歌詞を考える会」からは1か所のみ大正期の歌詞に戻すべきとの意見を頂いています。

館歌が館友にとって大切なものであることは議論の余地はないですが、制定以来、さまざまな理由で歌詞が変遷してきたことは事実です。それぞれが在籍時に歌唱していた館歌が当人にとっては正しいのであり、その想いに正誤をつける必要はないと思うのです。

当初から学校ならびに同窓会の見解は明らかであり、あえて同窓会として館歌歌詞の変更を学校に求める必要はないと考えています。

以上

#### 【修猷館高校の見解】

館歌2番歌詞「ゲンカイ」は、「玄界」の表記を公式なものとしています。

館歌制定から約100年。館歌は、制定時の歌詞から5箇所歌詞の変遷があり歌い継がれています。「ゲンカイ」の表記はそのうちの1つです。

昭和53年11月に『修猷歌集』が編集・発行されました。修猷歌集編集委員会は学校と同窓会で構成され、両者が協力して作業に当たり、館歌歌詞についてもさまざまな議論や検討がなされたことが分かっています。

このような事実を踏まえ、学校は『修猷歌集』に収録された館歌や応援歌を歌詞の表記も含めて公式なものとしています。昭和53年から始まった卒業生による「応援歌伝承会」、先輩生徒から新入生への入学直後の「応援歌指導」において、『修猷歌集』をもとに館歌を継承してきました。既にその数は卒業生約2万人（昭和54年卒以降）になっています。また、昭和60年に発行された『修猷館二百年史』を学校は正史としており、その中でも館歌2番歌詞は「玄界」と表記されています。

『修猷歌集』発行以降、「玄界」の表記が徹底されないまま、「玄界」と「玄海」の表記が混在していました。学校は、平成13年度までに混在表記を解消しましたが、それ以降も「玄海」と表記されることがあり、これまで見過ごしてきた経緯があります。今後このようなことがないよう、さらに注意してまいります。

### 【同窓会事務局から補足説明】

「館歌歌詞を考える会」の文書内容については、事実と違う記載や誤解を招く表現があるため、その部分について補足説明いたします。

#### 1. 「各位」から始まる挨拶文書

(1) 10 行目：館長の言葉「同窓会で盛り上がりがあれば再検討するにやぶさかではない」

⇒ 館歌 2 番歌詞は「玄界」が公式なもので変更することは考えていないと説明した上で、同窓会の総意として正式に変更要請があれば再検討する可能性はあるという意図で発言したものです。

#### 2. 『館歌歌詞を考える会』の発足趣意

(1) 5 行目：「これはおそらく当時の歌集製作者の～変換ミスと思われます」

⇒ 『修猷歌集』後記に、「永い歴史の間に一つの歌にも歌詞その他に変遷があり～」 「楽譜、歌詞の検討、校正については〇〇両氏の積極的なご協力を得た～」などの記載があり、歌詞について十分に議論されています。変換ミスではありません。

(2) 7 行目：「その後「玄海」と「玄界」が～不規則に使用されてきた」

⇒ 表記の混在は、『修猷歌集』発行以降、「玄界」の表記が徹底されなかったことによる錯誤が招いた結果であり、意図的に「玄海」を使用した訳ではありません。同窓会発行物についても同様です。今後このようなことがないように注意します。

(3) 12 行目：「～、明確な回答を得ることができませんでした。」

⇒ 同窓会としては、令和 3 年 7 月に会長名で文書回答しています。さらに 10 月に追加報告文書を提出、面談も実施して明確に回答しています。

(4) 13 行目：「変更の機運が盛り上がりれば再検討することもやぶさかでない」

⇒ 1. (1) に同じ。

#### 3. 【歌詞変更の経緯】から始まる文書

(1) 4 行目：「いつの間にか「玄界」に変更され～」

⇒ 学校と同窓会で構成された修猷歌集編集委員会で議論した上で、「玄界」と変更されました。「いつの間にか」ではありません。

(2) 8 行目～13 行目：「玄界」と「玄海」の表記混在について

⇒ 2. (2) に同じ。意図的なものではなく錯誤による混在です。

(3) 14 行目～18 行目：海、界の字の持つ意味の考察について

⇒ 「館歌歌詞を考える会」は、「玄界」の表記について「黒く暗い世界、幽界を意味します」と考察されていますが、字にはさまざまな意味やイメージがあり、学校ならびに同窓会は、「玄界」の表記がマイナスのイメージを意味するものとは考えておりません。